

あなたの暮らしを
守りたい



日本共産党

南区くらしの相談センター所長 前市会議員

あらかき

由美子

バス
ふやす

安心の
医療・介護

教育負担
へらす

防災
住い

何より
平和

2/9市議補欠選挙 あなたの一票
託してください

2年前の市会議員選挙で議席を失っ
てからも、「くらしの相談センター」
所長の私あらかき由美子のもとに、みな
さんの様々な相談が寄せられています。

みなさんからの相談は、そのほとん
どが政治に結びついています。市民の
くらしは相次ぐ物価高騰で節約するの
も限界です。政治にくらしへの支援策
の充実を強く迫っていきます。

■議席の投げ出し無責任です

2年前の市議選でトップ当選をした
自民党議員が突然、任期途中で辞任し
ました。理由は、「海外で起業したい」
からと報道されています。このような

理由で、任期を全うせずに辞めるこ
とは、先の選挙で思いを託した有権
者を裏切る行為だと言わざるを得ま
せん。公認した自民党の責任も問わ
れると思います。

この補欠選挙には、約1億円の経費
がかかると言われてしています。「税金の
無駄使いだ」と怒りの声が私のとこ
ろに寄せられています。

■物価高からくらしと営業を守る

6期24年の経験生かして ——

物価高騰で市民の暮らしは苦しく
なるばかりです。ある個人商店からは

「コロナから売上げが回復しなくて閉
店を考えている」という相談や、「物価
が上がっても年金は上がらないから本
当に生活が苦しい」「こどもの学費ロ
ーンが返済できない」などの切実な実態
が寄せられています。こんな時だからこ
そ、市民要望を聞き、市政に届け、み
んなのくらしを守ることに全力を尽く
す議員が南区には必要です。6期24年
の経験を活かして、くらしを支える横
浜・南区になるよう働いていきます。
どうか力を貸してください。あなた
の一票をあらかき由美子に託してくだ
さいよう心からお願いします。

“あつたらいいな”を実現してきました

- ワゴン型バスが走る! 三春台・庚台・清水ヶ丘地区
- 子ども医療費助成中3まで完全無料化!
- 弘明寺駅のホームドアの設置決定
- 敬老パスの地域交通への適用拡大方向
- 図書館がリニューアルへ!
- 感震ブレーカー設置補助の拡充方針 (2025年度予算案)

あらかき由美子<プロフィール> 1959年東京生まれ ▶ 境木中学校、清水ヶ丘高校(現横浜清綾高校)、京浜女子大(現鎌倉女子大)卒
▶ 横浜市立保育士として12年勤務 ▶ 1995年市会議員初当選、3人の子育てをしながら議員活動し、6期務める。▶ 南区くらしの相談
センター所長 ▶ 南消防団第6分団所属、声楽隊リーダー ▶ 六ツ川台団地在住、団地管理組合法人理事長 夫と1男2女

証紙

2/9日 横浜市会議員補欠選挙(南区)

あなたの一票を託してください

再び議会に送ってください。



“あったらいいな”が実現

- ワゴン型バスが走る 三春台・庚台・清水ヶ丘地区 ●65歳がん検診が無料に! (2024年度)
- 感震ブレーカー設置補助の拡充方針 (2025年度予算案) ※大地震の揺れを感知して電源を遮断する装置
- 子ども医療費助成中3まで完全無料化! ●補聴器補助の新設方針
- 中学校給食が2026年度から全員実施に ※デリバリー弁当方式ではなく小学校のような給食となるよう見直し求めています。
- 弘明寺駅のホームドアの設置決定 ●敬老パスの地域交通への適用拡大方向

あらき由美子の3つの力点



子育て、医療、介護、環境、福祉等々
建設的な提案でさらに前へ



税金を市民生活優先とし
もっと暮らしやすい街に



花博、都心部開発、山下ふ頭、上瀬谷開発等は
徹底的抜本的見直しを図ります

市民に寄りそう市政へ

01 安心して働き 住み続けられるまちへ

- バス路線の維持と地域公共交通網の充実
- 敬老パスの維持、JR・私鉄等への拡大
- 補聴器購入への助成・拡充
- 特養ホームの増設、国保料・介護保険料の値上げストップ
- 男女の賃金格差をなくす
- 選択的夫婦別姓、ハラスメントの根絶
- 物価高騰対策の強化
- 中小企業へ直接支援増 ●消費税は廃止目指して5%減税を提案
- 最低賃金を時給1500円へ ●図書館の充実・拡大



02 災害から命を守るまちづくり

- 避難所(地域防災拠点)の改善・拡充
- 必要な情報が届く防災情報発信の強化
- 耐震ブレーカーの設置促進 ●マンション防災の拡充 ●危険ながけ地対策強化 ●通学路の安全確保 ●防災スピーカーの増設



03 教育費の負担軽減 どの子にも豊かな保育・教育を

- 保育料の減免・乳幼児にもう一人保育士を
- 小中学校の給食費無償化
- 子ども医療費18歳まで無料化
- 就学援助制度、高校奨学金の拡充
- 大学授業料を半額・入学金廃止
- 認可保育園の増設・学童保育への支援増
- 少人数学級を増やす
- できたての温かい中学校給食を
- 教員の多忙化・未配置問題の解消
- 児童虐待防止の強化



04 気候危機対策、何より平和

- 省エネと再生可能エネルギーの促進
- 核兵器の無い世界へ。憲法9条を生かす。

日本共産党

問い合わせ: 日本共産党南区事務所 南区通町1-12-4 電話: 045-714-1820